

文章題

図のかき方と式

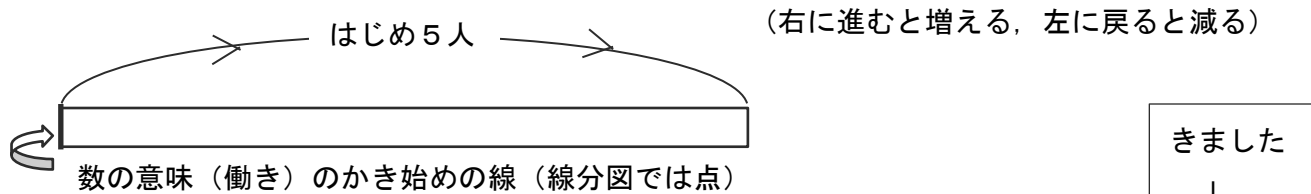
1. 文章の区切りに番号を付ける。

(例) はじめに、子どもが5人いました。そこに友だちがきました。ぜんぶで8人になりました。なん
人きましたか。 ↓

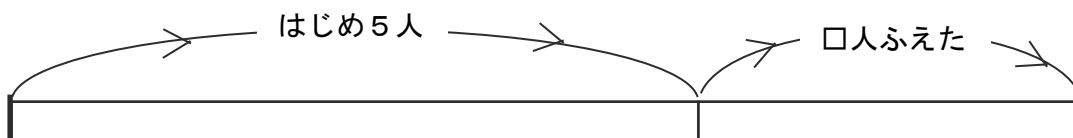
- ①はじめに、子どもが5人いました。
- ②そこに友だちがきました。
- ③ぜんぶで8人になりました。
- ④なん人きましたか。

2. 文章の区切りの番号順に図をかき、その図に数の意味（働き）を矢印を付けながらかき込む。

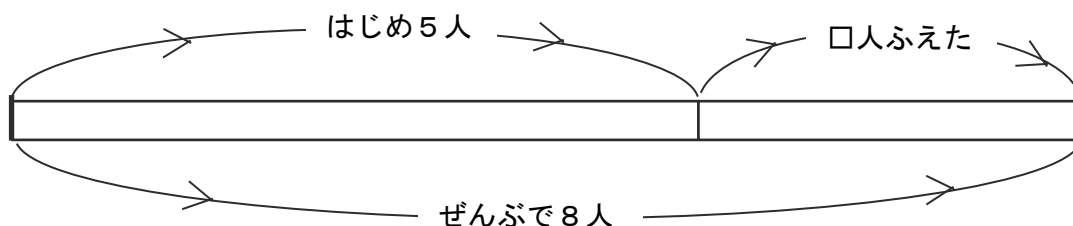
(例) ①はじめに子どもが5人いました。



②そこに友だちがきました。



③ぜんぶで8人になりました。



3. 図を基に立式し、計算する。

(例)

④なん人きましたか。

□を逆思考で求める。

$$8 - 5 = 3 \quad \text{答え} \quad 3 \text{人}$$

★ 児童が主体的に考えるようにするために、教師が説明する指導図をできるだけ少なくし、児童が説明する学習図をできるだけ多くしましょう。